

朝日大学病院を受診された患者さまへ

研究情報の公開について（オプトアウト）

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明し同意をいただきます。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いるものは、国の定めにより、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得る必要はなく、研究の目的や方法などの情報を公開のうえ、拒否の機会を保障しなければならないものとされております。このような手法を「オプトアウト」といいます。当院では、このオプトアウトを用いた研究を下記のとおり行います。研究への協力を希望されない場合は、下記に記載の担当者までお知らせください。

研 究 課 題 名	慢性心不全患者における心筋内ミトコンドリア機能の検討
当院の研究責任者 (所 属)	田中 新一郎（循環器内科）
他の研究機関および 各施設の研究責任者	該当ありません
本 研 究 の 目 的	現在、わが国において慢性心不全が増加しております。心不全は早期に正確な病状評価を行い、早期介入することは重要です。心臓の検査である心臓核医学検査のひとつである心筋血流シンチグラフィ検査はおもに虚血性心疾患（心筋梗塞・狭心症）の診断に用いられています。この検査の特徴は心臓の筋肉細胞の中にあるミトコンドリアという器官への薬の取り込みをみる検査です。慢性心不全の方ではミトコンドリア機能が低下していることは以前から報告されています。本研究では心不全の兆候の既往のある方々の心筋血流シンチグラフィ検査の指標を調べることが目的です。
調査データ該当期間	2016年12月1日から2021年11月30日までの期間に当院にて心臓核医学検査（安静心筋血流シンチグラフィ検査）を行った心不全徴候の既往がある方。
研究の方法（使用する 資料等）	カルテ情報から、年齢、性別、合併症、既往歴、現病歴、血液検査、心エコー図検査、安静心筋血流シンチグラフィ検査のほか、心臓の諸検査（心電図、レントゲンなど）結果についての情報を取得し解析します。
試料/情報の他の機関 への提供	該当ありません
個 人 情 報 の 取 扱 い	得られた情報はすべて匿名として扱わせていただきます。年齢・性別の公開は可能性としてありますが、個人に不利益や危険性が及ぶことはございません。
本研究の資金源（利益 相反）	利益相反はありません
お 問 い 合 わ せ 先	研究代表者 田中 新一郎（循環器内科 准教授） TEL 058-253-8001
備 考	特記すべきことはありません